

令和5年度（2023年度） 市民委員意見交換会

日時 令和5年10月21日（土）10：00 ～ 12：00

場所 つくば市役所2階 防災会議室2・3

事務局 政策イノベーション部 企画経営課

本日の流れ

1. 開会
2. 趣旨説明（15分程度）
3. 意見交換（70分程度） ※グループワーク
4. 意見の共有（10～15分程度）
5. その他質疑応答・自由意見（5～10分程度）
6. 閉会

趣旨説明

つくば市の市民参加の取組をよりよい形で続けていくため、市民委員意見交換会を開催します。

主な目的

1

市民委員経験者の皆様に、つくば市の市民参加推進の取組について知っていただく機会とする。

2

市は、意見交換会で出された市民参加推進に関する意見を、各事業で市民参加の取組を進める際にいかす。

過去の意見交換会

令和元年度（2019年度）

日 時：2020年3月1日（日）

10時00分～12時00分【対面開催】

対 象：平成30年度中に任用等をされ、審議会等に参加した市民委員
平成29年度行政経営懇談会市民委員（計60人）

参加者数：15人

テ ー マ：市政への市民参加をよりよくするには？



令和3年度（2021年度）

日 時：①2021年11月16日（火） ②2021年11月19日（金）

18時30分～19時30分【オンライン開催】

対 象：令和2年度中に任命等をされ、審議会等に参加した市民委員（55人）

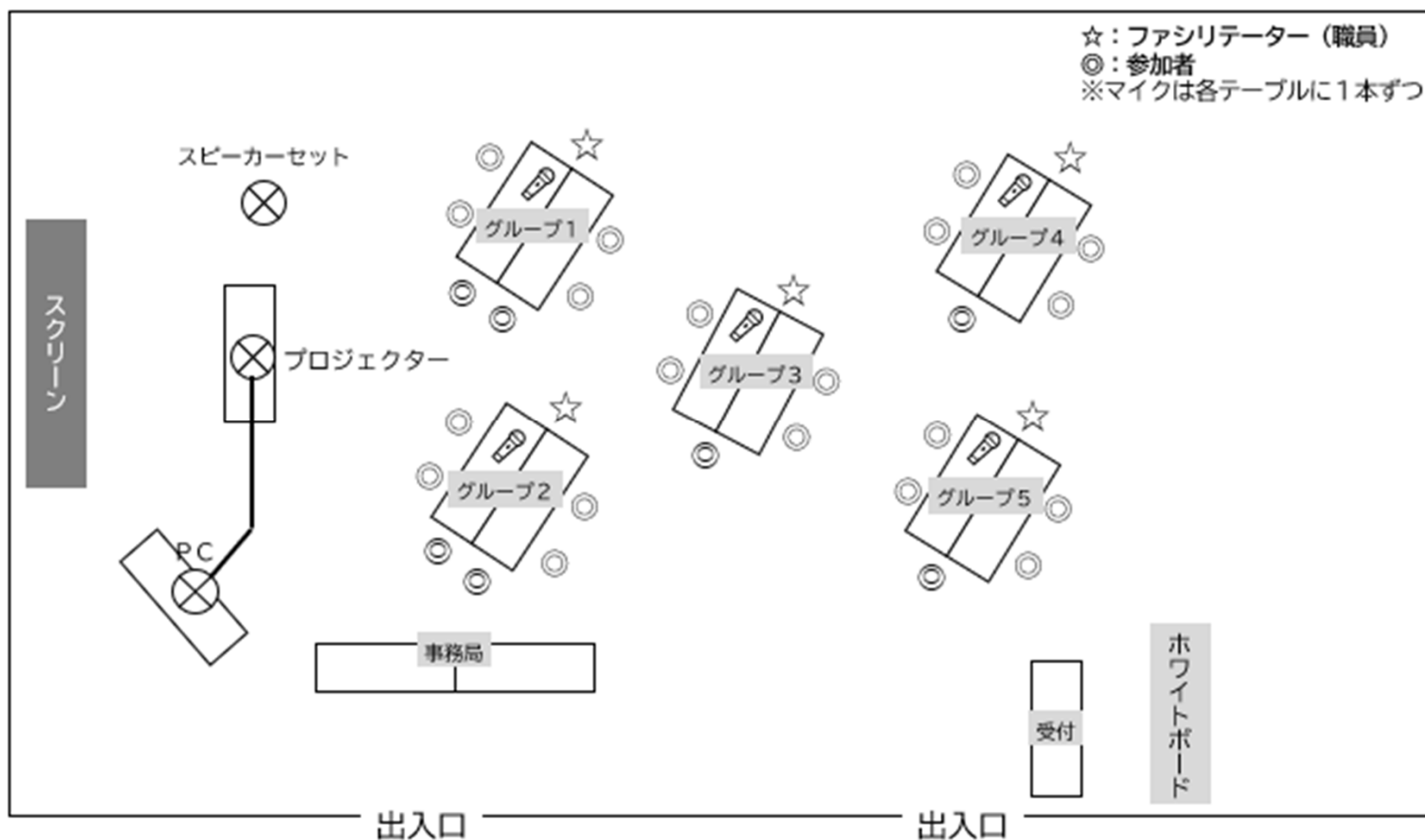
参加者数：①7人 ②8人 計15人

テ ー マ：オンラインの市民参加について

令和5年度（2023年度）意見交換会

対 象：令和3年度（2021年度）及び令和4年度（2022年度）に本市の市民委員として
任命又は選任をされ、審議会等に参加した経験をお持ちの方（151人）

参加者数：27人（公募22人、名簿5人）



①市民参加に関する指針 概要

1. 指針の目的

市民参加の推進に関する基本的な考え方や、今後実施すべき取組を示し、市政への市民参加を推進していく。

2. 市民参加とは

- ①市民が直接的に市政に参加すること ← 指針の対象
- ②市民が主体的にまちづくり活動に取り組むこと

3. 基本的な考え方

- 情報の積極的な発信
- 参加しやすい環境づくり
- 市民意見の積極的な反映

4. 市民参加の実施

- 共有、理解
- 企画・立案、計画
- 実行
- 評価、検証

5. 市民参加の推進に関する取組の公表及び評価・検証



つくば市市民参加推進に関する指針

平成 30 年 3 月
つくば市

①市民参加に関する指針 概要

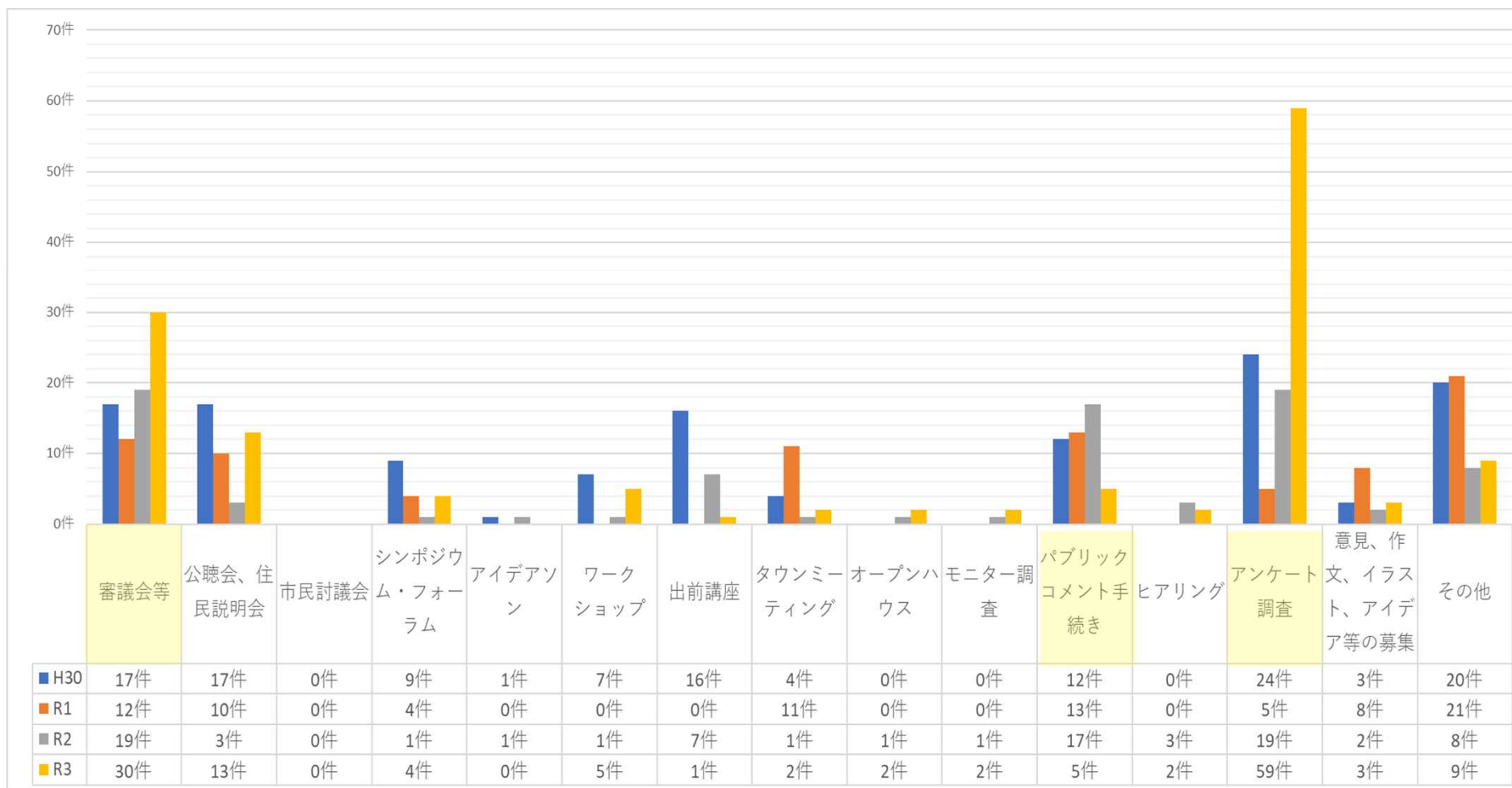
市民参加の主な実施手法

「市民参加の4段階」の各段階に応じて、事業の分野や内容・性質などから、「市民参加の主な実施手法」に掲げる手法を参考とし、最適な市民参加を実施

4 段階	内容	市民参加の主な実施手法
共有・理解	➤ 行政の持つ情報を市民と共有し、市民の市政への理解を深めたり、関心を高める ➤ 潜在的な市民の声や多様な意見を把握する	・ 審議会等 ・ 市民討議会 ・ 公聴会、住民説明会 ・ シンポジウム・フォーラム ・ アイデアソン ・ ワークショップ ・ 出前講座 ・ タウンミーティング ・ オープンハウス ・ モニター調査 ・ パブリックコメント手続き ・ ヒアリング ・ アンケート調査 ・ 意見、作文、イラスト、アイデア等の募集
企画・立案、計画	➤ 市民が持つアイデアや意見を政策に効果的に取り入れる	
実行	➤ 事業の実施中でも、常に改善を意識し、市民から意見を求める ➤ 事業の進捗状況を公表したり、実施中の成果の説明を行う	
評価・検証	➤ 事業の内容や進め方などが効果的かつ効率的であったかを、市民が評価する機会を充実させる	

①市民参加に関する指針 概要

市民参加の主な実施手法 と つくば市における実施状況



②つくば市における市民参加の取組状況

実施手法1 審議会等

地方自治法の規定により、「法律又は条例に基づき附属機関として設置される協議会、懇談会等」や「要綱等に基づき設置される協議会、懇談会等」を開催し、「企画・立案・計画」段階等において、市民が委員となり検討過程に直接市民が参加する取組です。

	H30	R1	R2	R3	R4
つくば市審議会等総数	95件	100件	102件	105件	110件
うち、市民委員の参加が可能な審議会等数	39件	29件	38件	47件	58件
市民委員が参加している審議会等総数	18件	19件	27件	39件	48件

②つくば市における市民参加の取組状況

実施手法2

パブリックコメント手続き

市の基本的な計画等を策定しようとするときに、事前に案を公表し、市民の皆さんからご意見を募集し、寄せられたご意見を考慮して最終案をつくとともに、その寄せられたご意見に対して市の考え方を公表する一連の手続きです。

パブリックコメントに寄せられた意見とその対応

意見概要	意見数	市の考え方
統計表における機械判読可能なデータの表記方法の統一 ルール策定などに従って機械判読や視覚不自由な障害者でも判読できるような統計、文章、画像、図表などにしてほしい。 視覚障害だけでなくAIなどでもデータを判読分析比較などができるようにする必要がある。 今後、オープンデータ化や他の自治体などの資料とも比較や検索など利用者が探しやすい	1 件	頂いた御提案は、貴重な御意見として当該業務を所管する部署へ共有させていただくとともに、今後施策実施の際に考慮させていただきたいと考えております。

パブリックコメント実施件数（平成30年度～令和4年度）

	H30	R1	R2	R3	R4
パブリックコメント実施件数	12件	13件	17件	5件	10件
人数	95人	125人	118人	98人	18人
意見数	386件	341件	480件	378件	53件

※つくば市では、パブリックコメントを平成16年度から実施

②つくば市における市民参加の取組状況

実施手法3 シンポジウム・フォーラム

公開の場で意見を述べて討論する方法です。講演や討論のほか、講演者やパネリストと市民との質疑応答を行うことで、市民に対して行政の見解を説明する機会となります。

また、行政から市民に課題を投げかけることができるとともに、市民の意見を汲取ることもでき、相互理解を深められるという効果があります。



つくばSDGsフォーラム

SDGsとは、国連が掲げる17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」です。
 ―市民、企業を巻き込んだ地方創生におけるSDGsの活用―

平成30年 **2月19日** [月] 18:00～20:30 (開場 17:15～)

つくばカピオホール (つくば市竹園一丁目10番地1)

プログラム

18:00	開会挨拶
18:05	特別講演 「自治体SDGsと地方創生」 村上三三 氏 一徳大学経済学部長・経済学博士・経済学教授
18:20	「私たちの望む未来 ― The Future We Want ―」 近藤智生 氏 環境庁 環境・気候担当 副大臣
18:30	休憩
18:40	パネルディスカッション (SDGs) 市民、企業を巻き込んだ地方創生におけるSDGsの活用 コーディネーター 村上三三 氏 パネリスト 近藤智生 氏、野田真里 氏、酒井健太郎 氏、五十嵐立憲 氏 (代表)
19:00	閉会 クロージング・謝辞挨拶

観覧券は、つくば市からの申込みが定員に達した場合は下記の順で優先的にご開席ください。
 問合せ先: 〒305-8555 つくば市研究学園一丁目1番地1 つくば市企画総務課
 E-mail: gen012@city.tsukuba.lg.jp
 TEL: 029-883-1111 (内線5264)
 FAX: 029-828-4708

主催: つくば市
 後援: 内閣府地方創生推進課 青森県庁 青森県庁「持続可能な開発とSDGs」実行委員会 (JASID-SDGs)

参加費 無料

事前登録制 (定員300名)
 申込書がある場合は当日入場可

登録フォーム
 つくば市HP(つくばSDGsフォーラム)から
 専用登録フォームにてお申込みください。

②つくば市における市民参加の取組状況

実施手法4

オープンデータアイデアソン

アイデアソンは、アイデアとマラソンを掛け合わせた造語です。

特定のテーマについて様々な分野の人々が集まり、グループなどでのディスカッションを通じて新たなアイデアを創り出す取組です。

- 市民による課題解決を目指し、オープンでフラットな議論と解決策提案の機会を提供しました。
- 2018年は子育て、2019年は高齢者福祉をテーマに、つくば市が保有するデータを活用して課題解決策を検討しています。



②つくば市における市民参加の取組状況

実施手法5 ワークショップ・意見交換会

第1回ワークショップ（平成30年10月）

住みたいまち、つくば市のいいところ、残念なところ

- ・つくば市の市勢・特性について
- ・つくば市の強み・弱みについて
- ・将来の社会予測について情報共有



市民の方と一緒に、市の未来像の実現に向けて取り組めることを話し合いました。

第2回ワークショップ（平成30年12月）

未来（2035年）に向けて今必要なこと、未来像

- ・市を取り巻く将来の潮流をふまえた成長戦略の分析
- ・未来像と実現に向けて市民が取り組めることについて

 **市長と話そう！**
NOW & FUTURE

発行日：令和元年8月

編集・発行：つくば市 政策イノベーション部 企画経営課

タウンミーティング
with 中高生
×
未来構想
キャラバン

市民の認知度・理解度を上げ、
一体となり計画策定を進めるため、
市民ワークショップ（全2回）↑
未来構想キャラバン（全7回）→
を実施しました。

◆市長と中学生がまちづくりを語る会が開催されました！

つくば市では、今後10年間の総合的な指針である未来構想の策定にあたり、市長と中学生の皆さんがまちづくりについて意見交換をする会を開催しました。

タウンミーティングと連携した夏休み特別企画として開催された今回は、中学生の皆さんから貴重な意見をたくさんいただいたのでご紹介します。

日時：令和元年8月3日（土）10:00～12:30

会議場所：つくば市役所 コミュニティ棟 1階

参加者：14名（事務局含まず）



②つくば市における市民参加の取組状況

実施手法6 市民討議会

住民基本台帳から無作為抽出(くじ引き)で選ばれた市民が集まり、地域の課題などについて議論する方法です。

無作為抽出によって討議会に参加する市民を選ぶことで、より多くの市民が市政に参加する機会を設けることができます。欧州各国で広がり、日本国内でも、札幌市・川崎市・武蔵野市・所沢市などで開催されています。

つくば市初めての市民討議会となる「市民気候会議つくば2023 第1回」が、2023年9月3日(日)に開催されました。

専門家等からの情報提供を踏まえて、抽選で選ばれた市民50名(※)が気候変動対策を話し合い、提言をまとめます。

(全6回開催予定)

※無作為抽出した満16歳以上の市内在住の方5,000人に案内状を送付し、参加のご応募をいただいた方から、抽選で50名を選出

ゼロカーボンシティ実現のための新たな取り組み
気候市民会議つくば2023

市民の皆様いただいた意見を施策へ反映します

「ゼロカーボンで住みよいつくば市」実現のアイデアを市の施策へ反映するための「気候市民会議つくば2023」を開催します。「意見の提案者」または「会議の参加者」として、ぜひご参加ください!

気候市民会議とは?

くじ引きで選ばれた市民が、専門家等からの情報提供を踏まえて話し合い、気候変動対策をまとめて提言する、市民参加手法です。欧州各国で広がり、日本国内でも開催されています。つくば市では、初めての開催です。

意見の提案者になるには?

オンラインアンケートで「ゼロカーボンで住みよいつくば市」を実現するためのアイデアを広く募集します。市内在住・在勤・在学の方であれば、年齢を問わずご参加いただけます。いただいたアイデアは、会議の資料として活用します。

日程：第1次…6月1日(木)～7月13日(木)
第2次…9月5日(火)～21日(木) (予定)

市ホームページに掲載の専用リンクまたは左下の二次元バーコードからご回答ください。

会議の参加者になるには?

参加者は2段階の抽選で50名が選ばれます(応募は不要)。抽選①：無作為抽出により、市内在住の方5,000名に案内状をお送りします(6月上旬)。受け取った方は、案内状に記載の方法でご応募いただけます。抽選②：ご応募いただいた方から、年齢・性別・地区などに偏りがないよう人数を調整したうえで抽選し、参加者を決定してお知らせします(7月中旬)。ご参加の方には、賞金6,000円の謝礼をお支払いします。※環境問題やまちづくりに関する特別な知識は必要ありません。案内が届いた方は、お気軽にご応募ください。

第1次意見募集	第1回市民会議	第2次意見募集	第2～6回市民会議
6/1～7/13	9/3	9/5～21	10/1・15・29・11/19・12/10

QRコード: オンラインアンケート回答フォーム

QRコード: 気候市民会議つくば2023の詳細

主催 気候市民会議つくば実行委員会 共催 つくば市、産業技術総合研究所、国立環境研究所、筑波大学
お問い合わせ つくば市生活環境部環境政策課 電話: 029-883-1111 (代表)



③手続き要綱の概要

つくば市附属機関の委員及び懇談会等の構成員の市民募集並びに委員等候補者の登録に関する要綱（手続き要綱）

趣旨（第1条）

委員等の一部を市民から募集すること並びに委員等の候補者の登録に関し必要な事項を定める

市民委員の委員等に占める割合（第6条）

委員に占める市民委員の割合はおおむね3割を目途とする。

委員等の選考方法の選択（第7条）

担当部署は、①市民募集（公募）又は ②委員等の候補者名簿により委員を選ぶ。

留意事項（第8条）

- 市職員及び市議会議員は任命し、又は選任しないこと。
- 市民委員の連続しての再任は1回まで。
- 市民委員の兼務は2つまで。



④手続き要綱の運用状況（公募）

募集情報を下記の方法で周知

掲載媒体：（必須）**広報つくば**、市ホームページ、チラシ
（適宜）市公式SNS（Facebook、Twitter）、
つくスマアプリ



募集期間：おおむね2週間以上

【 広報つくば掲載事項 】

- (1) 附属機関又は懇談会等の名称、目的及び内容
- (2) 委員等の役割
- (3) 任期又は開催期間及び報酬又は謝礼
- (4) 会議の開催予定回数及び時期
- (5) 委員等の募集人数、応募資格、応募方法及び応募期間
- (6) 委員等の選考方法
- (7) その他委員等の募集に関し必要と認める事項

市民委員

詳細は市ホームページをご覧ください
ただか、お問い合わせください。



①つくば市地域ケア会議及び

つくば市生活支援体制整備推進会議

地域課題解決のための資源開発や政策形成、
地域の生活支援・介護予防に向けた支援体制
の充実について広く意見をいただくため、7
月1日～2024年3月31日の任期で、市民委員
を募集します。

※各年度4回程度開催予定

②つくば市行政経営懇談会

「つくば市市民参加推進に関する指針」の市
の検証結果など、効率的・効果的な行政運営
の在り方について広く意見をいただくため、
7月1日～2023年3月31日の任期で、市民委
員を募集します。

※対面またはオンラインで全5回程度開催予定

④手続き要綱の運用状況（公募）

チラシ（企画経営課にて、統一の様式で作成）

配架場所：市役所本庁舎1階（情報コーナーのパンフレットスタンド）
市役所コミュニティ（棟1階 受付前のパンフレットスタンド）

表面

【令和5年6月14日（水）必着】 市の会議に参加してみませんか？ ご応募お待ちしております！ 「つくば市子ども未来懇話会」	
1/2	
つくば市子ども未来懇話会は、市の重要課題である子どもの貧困対策を含めた学習支援及び居場所づくりを推進するにあたり、幅広い意見を積極的に施策に反映させるための懇話会です。 市民委員には、つくば市子ども未来プランに関する事項について、市民目線の多様な意見交換を行っていただきたいと考えています。	
	
つくば市子ども未来プランに関するページ➡	
募集人数	2人以内
任期等	令和5年（2023年）7月（予定）から令和6年（2024年）3月31日まで
開催回数	年4回（予定） 令和5年（2023年）7月、10月、11月、12月
報酬等	会議への出席1回あたり交通費を含む10,000円（源泉徴収あり）をお支払いします。
応募資格	以下の条件を全て満たす方 1. つくば市内に在住、在勤又は在学する満18歳以上の方（令和5年（2023年）4月1日現在） 2. 子どもの貧困対策及び学習支援・居場所づくりに関心がある方 3. 市職員、市会計年度任用職員、市議会議員でない方 4. 附属機関又は懇話会等の市民委員を2つ以上兼務していない方 5. 祝日を除く月曜日から金曜日開催の会議に参加できる方（計4回程度）

裏面

【令和5年6月14日（水）必着】 市の会議に参加してみませんか？ ご応募お待ちしております！ 「つくば市子ども未来懇話会」	
2/2	
選考方法	面接選考（履歴書と応募の動機を参考とします）
応募方法	以下の書類を子ども未来課まで郵送または直接持参のいずれかの方法で提出してください。 直接お持ちいただく場合、受付時間は平日午前8時30分から午後5時15分までです。 1. 履歴書（市販の一般的なものを使用し、自作する場合は、郵便番号、住所、氏名、生年月日、年齢、電話番号、メールアドレス、経歴、顔写真などがわかる形で作成してください） 2. 「応募の動機」※書式は任意
応募期間	令和5年（2023年）6月1日（木）から令和5年（2023年）6月14日（水）（必着）
その他	1. 同一の附属機関又は懇話会等で再任を受ける際には、附属機関にあっては連続する2期まで、懇話会等にあっては連続する2か年度までとなります。 2. 応募いただいた書類は返却いたしません。 3. 応募された方の個人情報等は保護・管理に十分留意するとともに、選考以外に使用することはありません。 4. 応募に要する費用は、全て応募者の負担となります。 5. 委員となった際には、事前送付する会議資料を会議開催前までに確認していただく必要があります。
問合せ先 住 所：〒305-8555 つくば市研究学園一丁目1番地1 担 当：子ども部子ども未来課 電 話：029-883-1111（代表）	

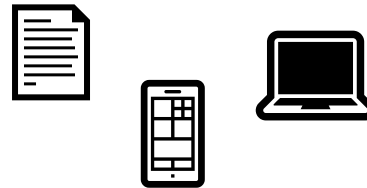
市ホームページにも
同様の内容を記載し
ています。

④手続き要綱の運用状況（公募）

1. 所管課が募集要項や
選考基準を作成



2. 広報紙や市HPで周知
しつつ、約2週間募集



3. 募集期間終了後、
担当課で応募者に選考
（書類審査、面接等）を
実施



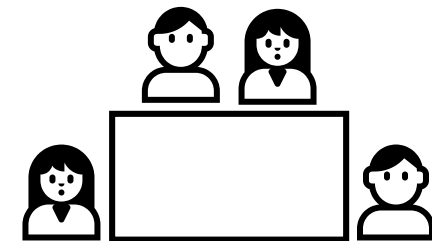
4. 所管課から選考結果を
通知



5. 所管課から事前説明や
資料等の送付



6. 会議当日



④手続き要綱の運用状況（名簿）

つくば市では、市民の皆様から広く御意見等を伺い、市政に反映させるため、平成30年度（2018年度）から、無作為抽出による委員等候補者名簿を整備しています。（現在、名簿は第3版）

委員等候補者名簿とは

➤ 2年ごとに、**住民基本台帳から無作為に抽出した1,000人に「市民委員候補者名簿」**登録の依頼文書を送付し、**名簿への登録に同意いただいた方を掲載したもの**

委員等候補者名簿には、登録同意者の関心のある分野が第1希望から第3希望まで掲載されており、**各部署は開催する審議会・懇談会等の内容に沿った候補者の中から参加を依頼**することができます。

依頼を受けた名簿登録者は、審議会等を担当する部署から会議の内容などの説明を聞いた上で、就任を断ることもできます。

なお、委員の任期満了や欠員の状況に応じて、就任依頼をさせていただくため、候補者名簿に登録されたとしても、就任の依頼がない場合があります。

【これまでの作成状況】

第1版	平成30年度（2018年度）作成名簿	登録者	102人
第2版	令和2年度（2020年度）作成名簿	登録者	120人
第3版	令和4年度（2022年度）作成名簿	登録者	101人

④手続き要綱の運用状況（名簿）

他自治体の名簿の導入事例

導入年度	自治体名	方法
平成22年度 (2010年度)	三鷹市 (東京都)	無作為抽出名簿＋公募 (原則、無作為抽出名簿を使用)
平成29年度 (2017年度)	柏市 (千葉県)	無作為抽出名簿＋公募 (原則、無作為抽出名簿を使用) ※名簿は無作為抽出者＋希望者を登録
平成30年度 (2018年度)	国分寺市 (東京都)	無作為抽出名簿＋公募

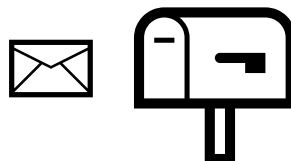
もとは公募のみだったが、参加者の「固定化」や「年齢や性別の偏り」を解消し、より幅広い市民の意見を反映すること等を目的に導入（三鷹市が全国初）

④手続き要綱の運用状況（名簿）

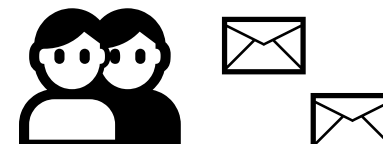
1. 住民基本台帳から
1,000人を無作為抽出



2. 名簿登録の依頼文書
を送付



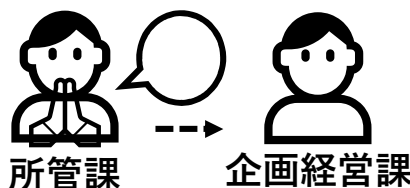
3. 登録を希望する方から
登録同意書が返送される



4. 登録同意書の返送が
あった方を掲載した
名簿を作成



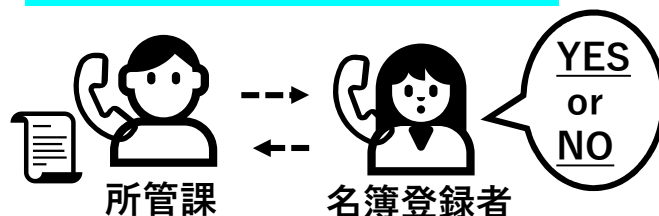
5. 所管課から企画経営課に
名簿の提供を依頼



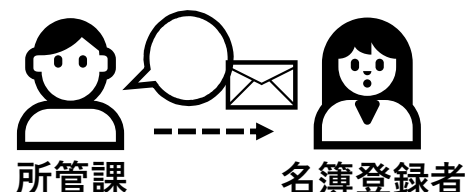
6. 企画経営課から所管課に
名簿を提供



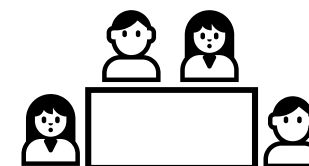
7. 所管課から名簿登録者に
連絡し、委員就任を依頼



8. 所管課から事前説明や
資料等の送付



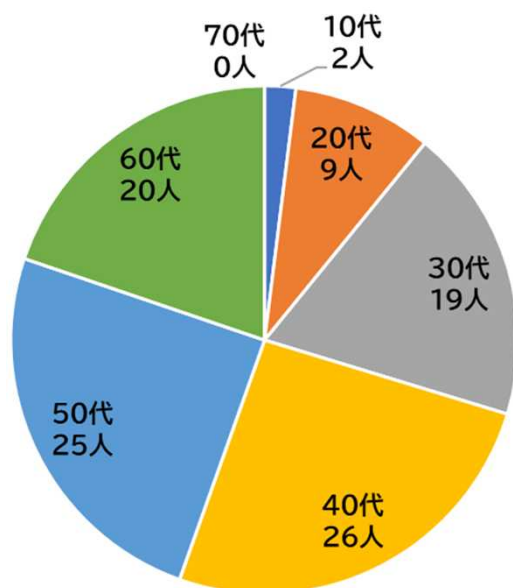
9. 会議当日



④手続き要綱の運用状況（名簿）

第3版 令和4年度（2022年度）作成名簿（101人）

年齢別の人数内訳



9つの分野の中から、
関心のある分野を第1
希望から第3希望まで
選択できます。→

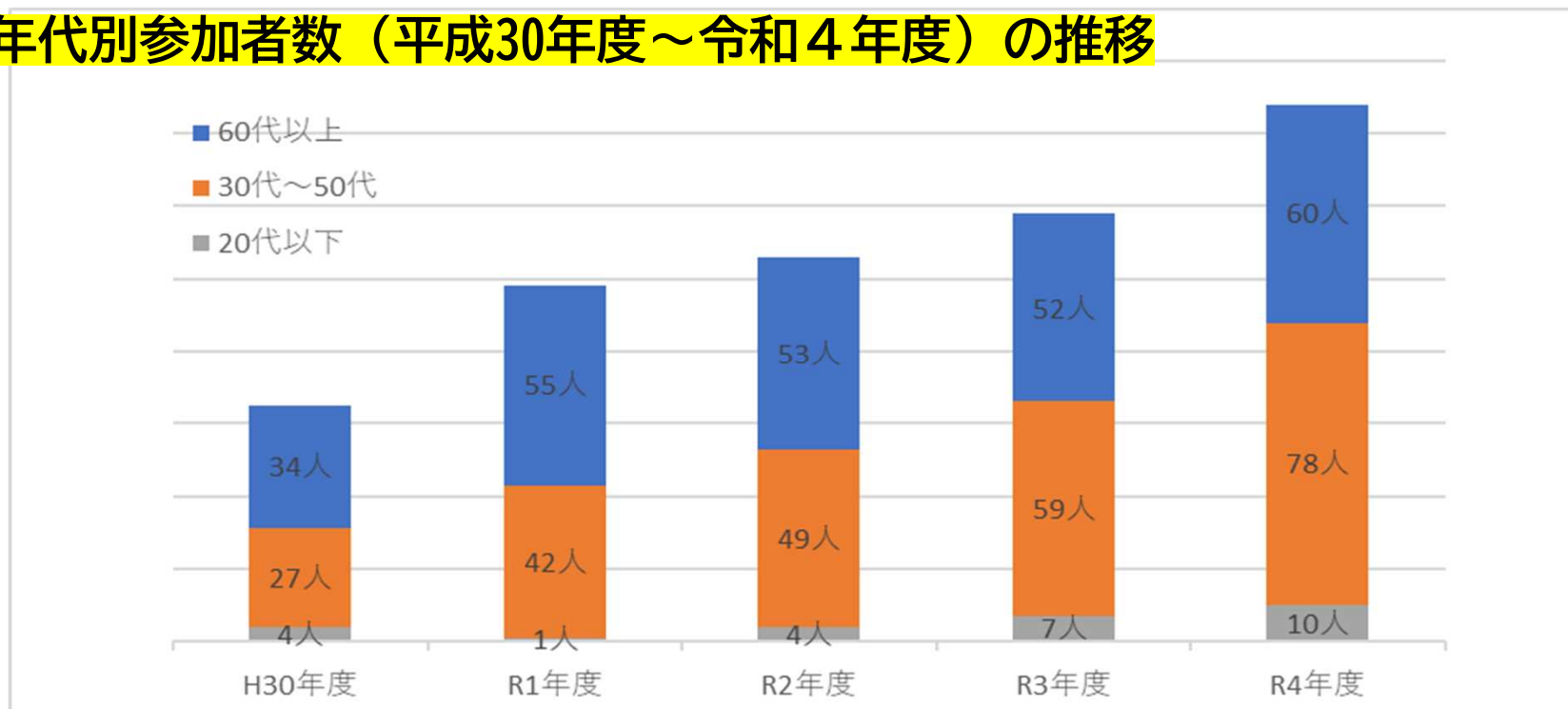
○ 国籍	
日本人	99件
外国人	2件
○ 性別	
男	64件
女	37件
未記入	0件

○ 希望分野					
第一希望		第二希望		第三希望	
1 まちづくり	16件	1 まちづくり	13件	1 まちづくり	15件
2 子育て、学校教育	14件	2 子育て、学校教育	9件	2 子育て、学校教育	7件
3 社会教育	13件	3 社会教育	13件	3 社会教育	10件
4 医療、福祉	11件	4 医療、福祉	10件	4 医療、福祉	7件
5 社会基盤	14件	5 社会基盤	18件	5 社会基盤	17件
6 産業、技術	17件	6 産業、技術	17件	6 産業、技術	17件
7 環境	6件	7 環境	13件	7 環境	10件
8 その他	1件	8 その他	1件	8 その他	4件
9 どの分野でもかまわない	9件	9 どの分野でもかまわない	5件	9 どの分野でもかまわない	10件

※第3版名簿を作成にあたり、「9. どの分野でもかまわない」
の選択肢を追加

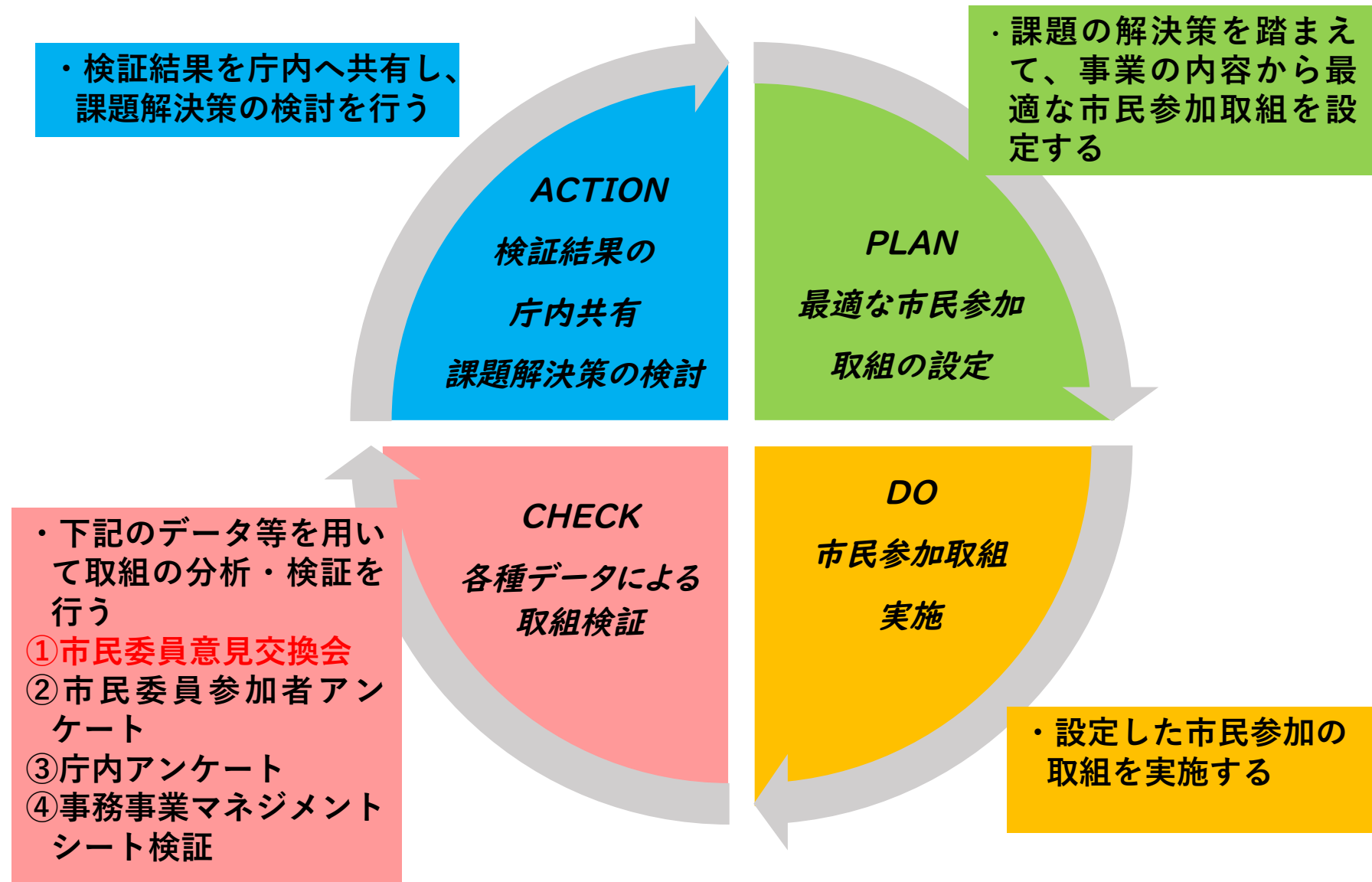
④手続き要綱の運用状況

年代別参加者数（平成30年度～令和4年度）の推移



	H30	R1	R2	R3	R4
つくば市審議会等総数	95件	100件	102件	105件	110件
うち、市民委員の参加が可能な審議会等数	39件	29件	38件	47件	58件
市民委員が参加している審議会等総数	18件	19件	27件	39件	48件
参加委員数	65人	98人	106人	118人	148人
うち、公募での委員採用数	64人	96人	101人	106人	104人
うち、名簿での委員採用数	1人	2人	5人	12人	44人

④手続き要綱の運用状況（評価・検証）



グループワーク

グループワークの流れ

1. 自己紹介&アイスブレイク（10分程度）
2. 意見交換（50分程度）
3. 意見の整理、確認（5～10分程度）
4. 意見の共有（15分程度）

自己紹介 & アイスブレイク

自己紹介

- 名前
- 選任された方法（公募か名簿か）
- 参加した会議名

アイスブレイク（～まずは気軽にお話しましょう！～）

「地元で一番好きな飲食店と、その理由は何ですか？」

意見交換（トピック①）

意見を発言しやす
かった！

ここがとても
良かった！

思っていたのと
少し違った…

～会議に参加した経験を話そう～

計画等の策定の
様子が分かり、
前よりも市政に
興味がわいた！

ここはもっと
改善したほう
がいい！

いろいろな意見を
聞くことができ、
良い経験になっ
た！

意見交換（トピック②）

「今後の市民委員の選び方について」



意見の整理、確認

全体に共有できるよう、
テーブルごとに出た意見を整理しましょう
(5～10分程度)

意見の共有

各テーブルで出た意見を、皆で共有しましょう
(15分程度)

その他質疑応答・自由意見

質問やその他ご意見等ございましたら、お願いします。

おわりに

本日の活動について

意見交換会の様子は、後日、市ホームページや広報つくばでお知らせします。

アンケートにご協力ください

本日の意見交換会について、アンケートのご協力をお願いします。